

平成28年度 白石町コミュニティ・スクール構想

<導入の背景> 一般的な傾向

- 少子高齢化、核家族化、価値観の多様化、子どもの遊びの形態変化など
- 地域のつながりの希薄化、地域・家庭の教育力の低下など

「地域の学校」、「地域で育てる子ども」という考え方の希薄化が進み、学校だけが責任を持って教育を進めるやり方では、十分な教育効果を上げることが難しい。

このような傾向は、本町でも、例外ではなくなりつつある。そこで、以下のような構想をもとに、さらなる教育基盤の確立をめざす。

